

**白岡市の新たな公共交通サービス
に関する聞き取り調査報告書**

平成26年2月

白岡市地域公共交通確保維持改善協議会

【目次】

I	聞き取り調査の概要	1
1	目的	1
2	方法	1
(1)	対象者	1
(2)	実施期間	1
(3)	方法	1
3	回答状況	1
II	聞き取り調査の結果概要	1
III	聞き取り調査の結果	2
1	回答者の属性	2
(1)	困っていることがある人の割合	2
(2)	年齢	2
(3)	性別	3
(4)	地区別の回答状況	3
2	通院の際によく使う交通手段と困っていること	4
(1)	通院の際によく使う交通手段	4
(2)	通院の交通手段と困っていること	6
3	買物の際によく使う交通手段と困っていること	8
(1)	買物の際によく使う交通手段	8
(2)	買物の交通手段と困っていること	10
4	新たな公共交通サービスに望むこと（自由記述）	12
(1)	乗降場所について	12
(2)	目的地について	12
(3)	タクシーについて	12
(4)	バスについて	12
(5)	車両について	12
(6)	予約について	12
(7)	その他	12
	参考資料 <聞き取り調査票>	13

I 聞き取り調査の概要

1 目的

白岡市では、高齢者の方や駅・バス停から離れた地域にお住まいの方などの通院や買物等の交通利便性の向上を図るため、平成26年10月の実証運行の開始を目指して、新たな公共交通サービス（以下「デマンド交通」という。）の構築に向けた検討を進めている。

本聞き取り調査は、デマンド交通の運行方法や車両などの検討に当たり、主な対象者として想定される65歳以上の独居世帯の方の日常生活における移動の状況と需要を把握するため、高齢介護課が実施する「平成25年在宅要援護高齢者調査」と同時に実施したものである。

2 方法

- (1) 対象者 市内在住の65歳以上の独居の方
- (2) 実施期間 平成25年10月18日（金）～11月30日（土）
- (3) 方法 民生委員・児童委員による対象者への聞き取り調査

3 回答状況

回答者 935人

II 聞き取り調査の結果概要

- 1 通院、買物の日常生活における移動に「困っていること」がある人の割合は、50.2%（469人）であった。

65歳以上の高齢者を対象とした郵送アンケートにおける「日常生活における移動に不便を感じている方」の割合（31.2%）と比較すると、その割合が高い結果となった。

- 2 通院の際によく使われている交通手段は、「自家用車・バイク」が24.3%と最も多く、次いで「自転車」が23.8%、「徒歩」が15.7%の順であった。

- 3 買物の際によく使われている交通手段は、「自転車」が25.7%と最も多く、次いで「自家用車・バイク」が24.6%、「徒歩」が20.3%の順であった。

- 4 通院、買物の際によく使われている交通手段は、「自家用車・バイク」であるが、年齢が高くなるほど利用者は少なくなる。75歳から84歳までは「自転車」の利用者が最も多く、85歳以上では、「家族・知人による送迎」が最も多い交通手段となった。

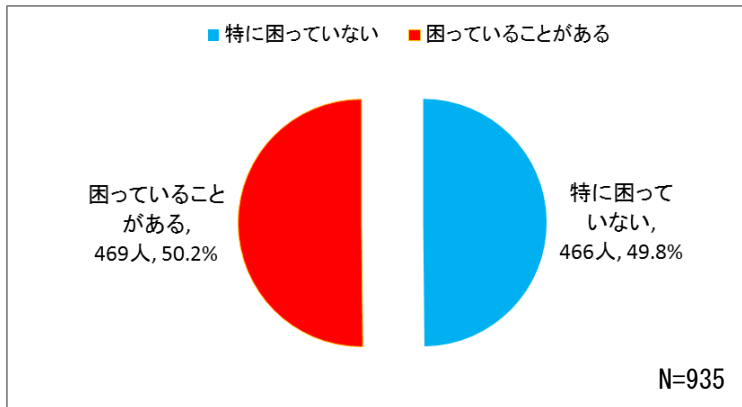
- 5 市域の東部地区と西部地区における通院、買物の際によく使われている交通手段は、「自家用車・バイク」が多い傾向にある。

Ⅲ 聞き取り調査の結果

1 回答者の属性

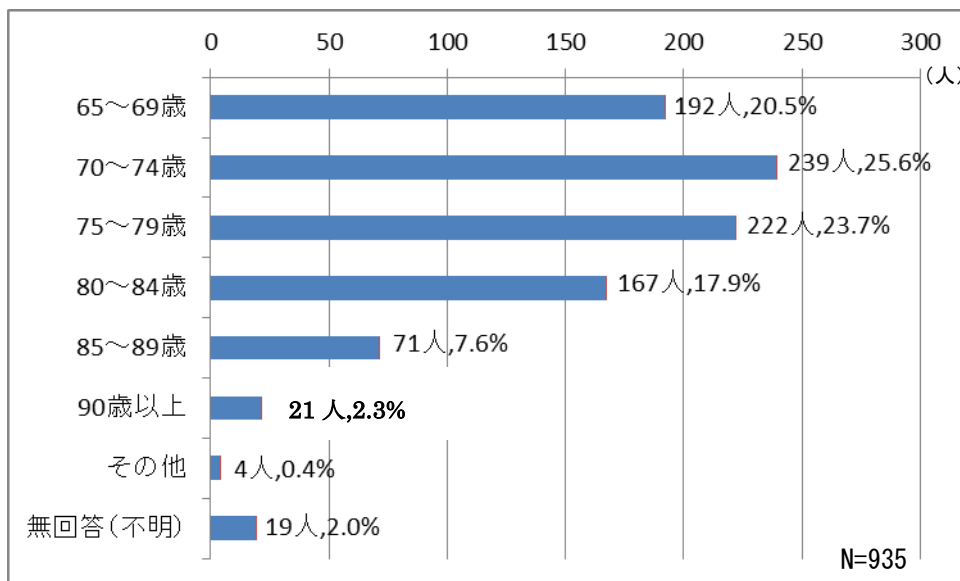
(1) 困っていることがある人の割合

通院、買物の日常生活における移動に「困っていること」がある人の割合は、50.2%(469人)であった。



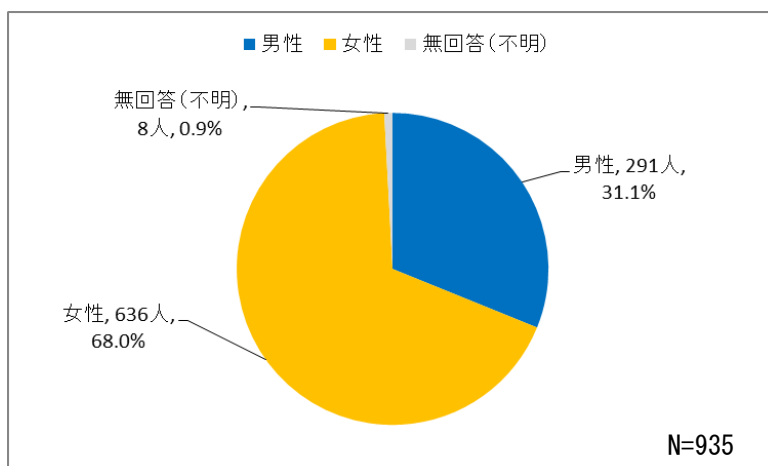
(2) 年齢

回答者の年齢は、70～74歳が最も多く、次いで75～79歳、65～69歳の順であった。



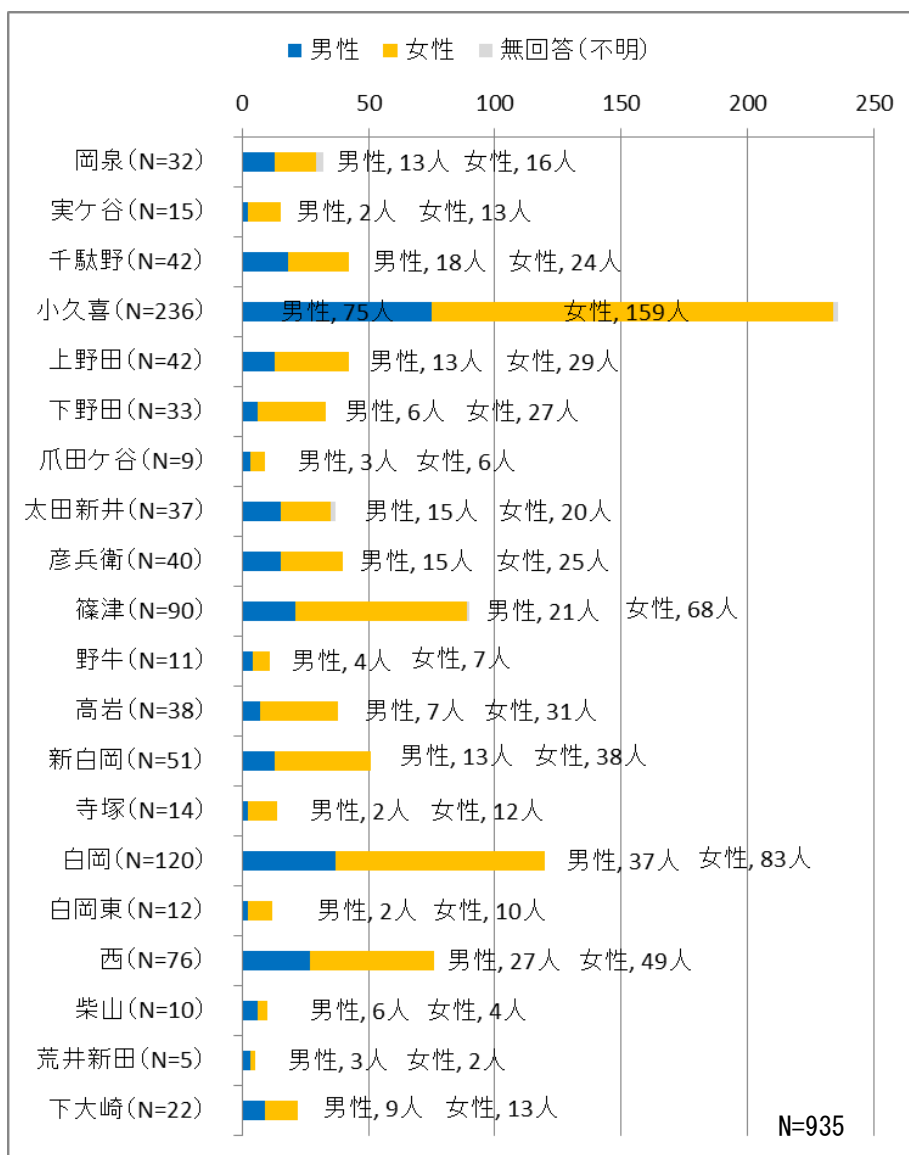
(3) 性別

回答者の性別は、女性が約7割を占めた。



(4) 地区別の回答状況

地区別の回答者は、小久喜が最も多く、次いで白岡、篠津、西の順であった。

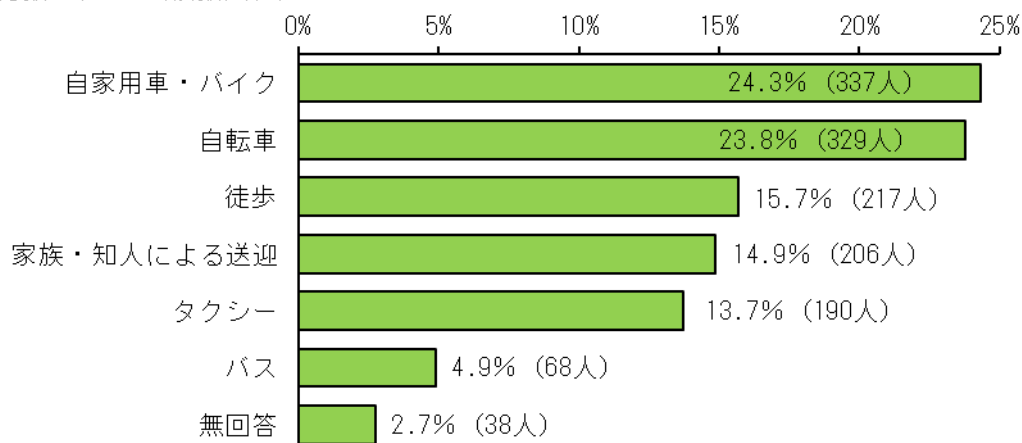


2 通院の際によく使う交通手段と困っていること

(1) 通院の際によく使う交通手段

- ① 通院の際によく使う交通手段は、「自家用車・バイク」が24.3% (337人) と最も多く、次いで「自転車」が23.8% (329人)、「徒歩」が15.7% (217人) と続いた。

総数=1,385 (複数回答)



- ② 通院の際によく使う交通手段の年齢区分別回答者数

65～69歳では、「自家用車・バイク」が最も多かった。

70～74歳では、「自家用車・バイク」が最も多く、次いで「自転車」が続いた。

75～79歳では、「自転車」が最も多かった。

80～84歳では、「自転車」が最も多く、次いで「家族・知人による送迎」「タクシー」「徒歩」と続いた。

85～89歳では、「家族・知人による送迎」が最も多かった。

90歳以上では、「家族・知人による送迎」が最も多かった。

年齢	自家用車・バイク	自転車	徒歩	家族・知人による送迎	タクシー	バス	無回答 (不明)
65～69歳 (N=192)	118	67	26	22	21	19	13
70～74歳 (N=239)	99	95	56	32	42	11	8
75～79歳 (N=222)	65	86	57	47	41	14	7
80～84歳 (N=167)	33	55	47	49	48	11	5
85～89歳 (N=71)	7	13	18	31	23	4	2
90歳以上 (N=21)	4	4	3	15	8	3	2
その他 (N=4)	2	2	1	2	1	0	1
無回答 (不明) (N=19)	9	7	9	8	6	6	0
総計	337	329	217	206	190	68	38

③ 通院の際によく使う交通手段の地区別回答者数

市域の東部地区と西部地区においては、「自家用車・バイク」の回答が多い傾向にある。

一方、多くの医療機関が立地している市域の中央部では、「自転車」や「徒歩」の回答者数が「自家用車・バイク」を上回っている。

地区	自家用車・バイク	自転車	徒歩	家族・知人による送迎	タクシー	バス	無回答(不明)
岡泉 (N=32)	18	11	7	9	9	6	0
実ヶ谷 (N=15)	7	2	1	1	2	1	1
千駄野 (N=42)	15	13	22	10	9	3	0
小久喜 (N=236)	70	97	72	29	48	15	16
上野田 (N=42)	17	14	5	6	9	0	2
下野田 (N=33)	14	11	1	8	7	1	0
爪田ヶ谷 (N=9)	6	3	1	2	1	3	0
太田新井 (N=37)	15	7	0	11	4	0	1
彦兵衛 (N=40)	17	8	1	9	4	3	3
篠津 (N=90)	25	34	11	21	15	3	2
野牛 (N=11)	6	4	0	3	0	0	0
高岩 (N=38)	12	15	16	6	4	2	1
新白岡 (N=51)	20	13	18	17	12	4	1
寺塚 (N=14)	6	4	1	3	5	2	0
白岡 (N=120)	38	56	39	26	39	17	8
白岡東 (N=12)	3	1	1	6	1	0	1
西 (N=76)	28	28	18	23	16	4	2
柴山 (N=10)	10	0	0	0	0	0	0
荒井新田 (N=5)	3	3	3	4	4	3	0
下大崎 (N=22)	7	5	0	12	1	1	0
総計	337	329	217	206	190	68	38

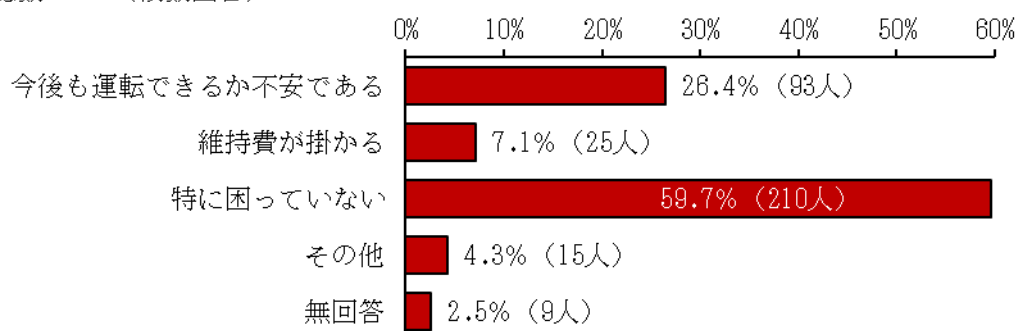
(2) 通院の交通手段と困っていること

① 自家用車・バイク

93人（26.4%）の方が「今後も運転できるか不安である」と回答した。

今後、更なる高齢化の進展に伴い、運転できない方が増加することが見込まれる。

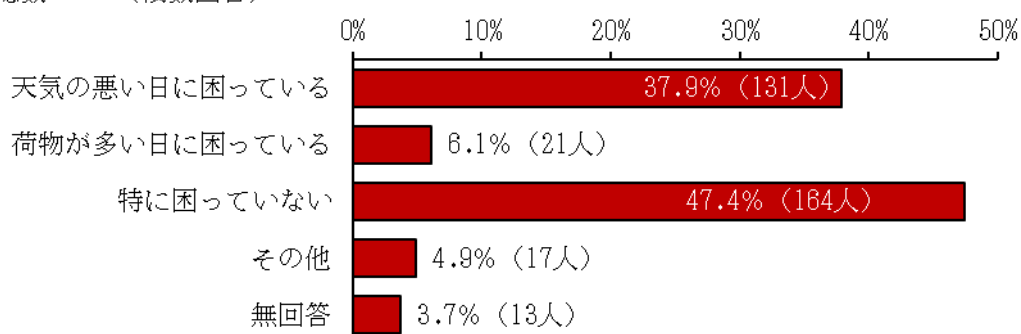
総数=352（複数回答）



② 自転車

131人（37.9%）の方が「天気の悪い日に困っている」と回答した。

総数=346（複数回答）

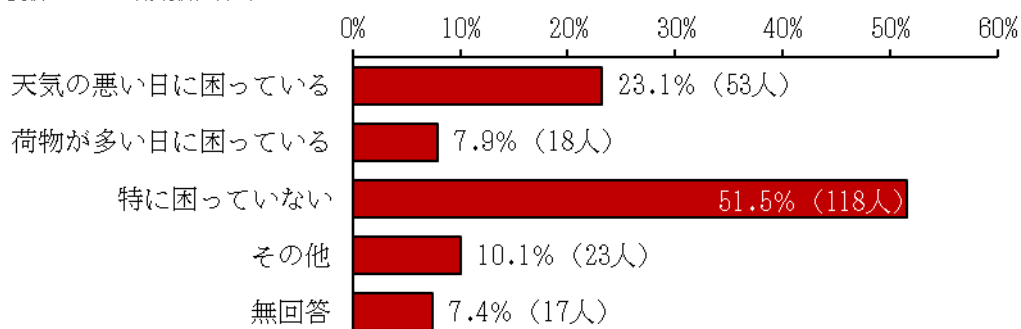


③ 徒歩

53人（23.1%）の方が「天気の悪い日に困っている」と回答した。

「徒歩」と回答した方は、医療機関に近い小久喜が72人、白岡が39人、千駄野が22人と多かった。

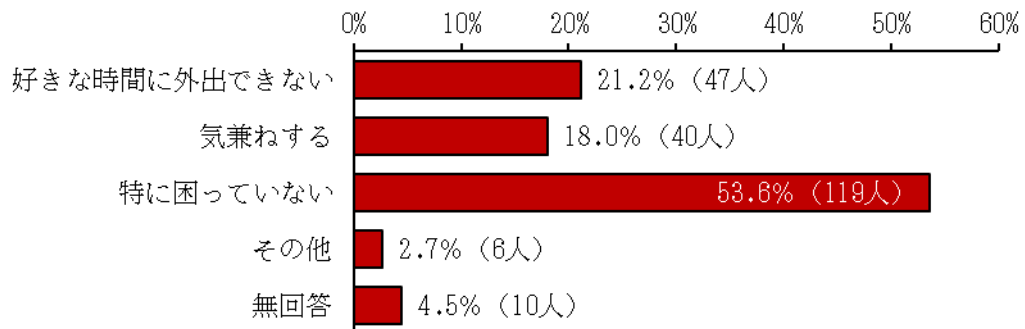
総数=229（複数回答）



④ 家族・知人による送迎

延べ87人の方が「好きな時間に外出できない」「気兼ねする」と回答した。

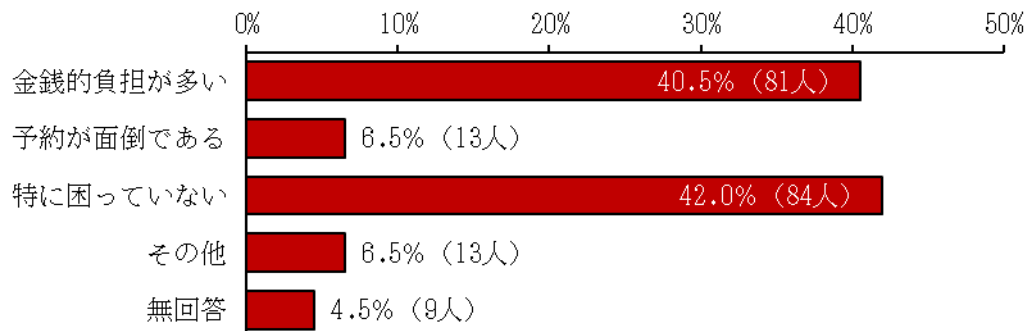
総数=222（複数回答）



⑤ タクシー

81人（40.5%）の方が「金銭的負担が多い」と回答した。

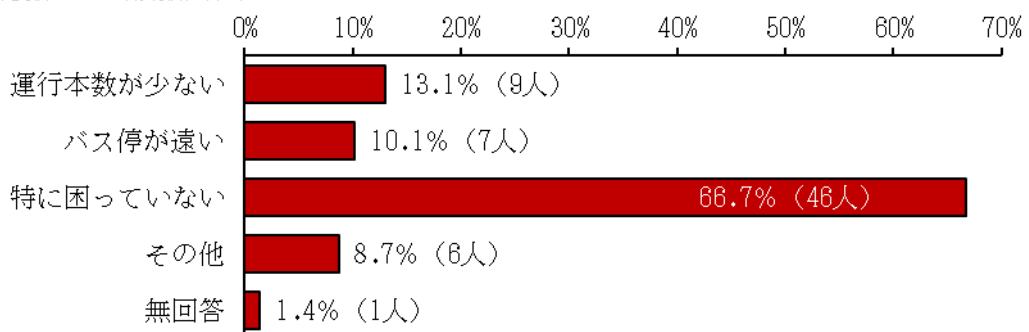
総数=200（複数回答）



⑥ バス

他の交通手段と比較して、回答数が69件と少なく、本市においてはバス利用者が限定されていることが伺える。

総数=69（複数回答）

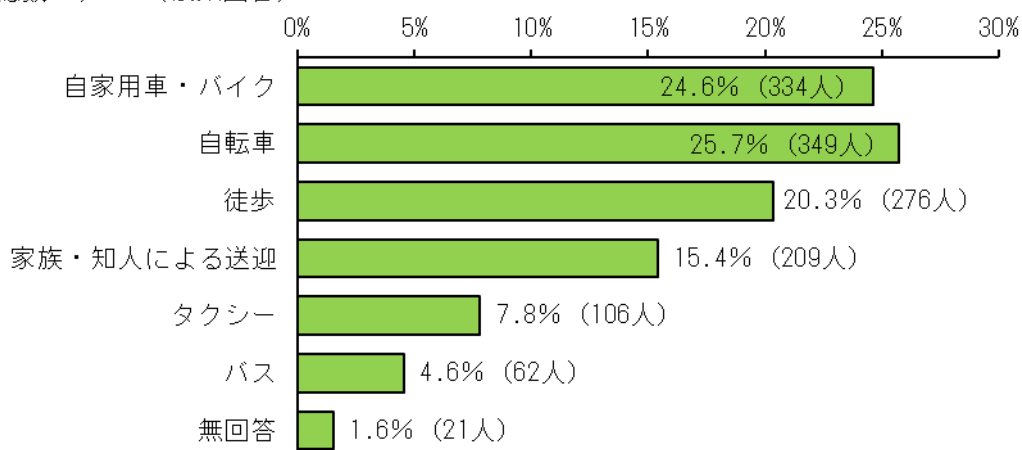


3 買物の際によく使う交通手段と困っていること

(1) 買物の際によく使う交通手段

- ① 買物の際によく使う交通手段は、「自転車」が25.7% (349人)と最も多く、次いで「自家用車・バイク」が24.6% (334人)、「徒歩」が20.3% (276人)の順であった。

総数=1,357 (複数回答)



- ② 買物の際によく使う交通手段の年齢区分別回答者数

65～69歳では、「自家用車・バイク」が最も多かった。

70～74歳では、「自転車」が最も多く、次いで「自家用車・バイク」が続いた。

75～79歳では、「自転車」が最も多かった。

80～84歳では、「自転車」が最も多く、次いで「家族・知人による送迎」「徒歩」と続いた。

85～89歳では、「家族・知人による送迎」が最も多く、次いで「徒歩」が続いた。

90歳以上では、「家族・知人による送迎」が最も多かった。

年齢	自家用車・バイク	自転車	徒歩	家族・知人による送迎	タクシー	バス	無回答 (不明)
65～69歳 (N=192)	122	70	41	22	17	16	2
70～74歳 (N=239)	96	98	74	34	24	13	0
75～79歳 (N=222)	66	94	71	49	21	14	2
80～84歳 (N=167)	29	58	52	55	20	9	5
85～89歳 (N=71)	7	17	24	30	13	3	5
90歳以上 (N=21)	3	3	4	13	6	3	5
その他 (N=4)	2	1	1	1	1	0	1
無回答 (不明) (N=19)	9	8	9	5	4	4	1
総計	334	349	276	209	106	62	21

③ 買物の際によく使う交通手段の地区別回答者数

市域の東部地区と西部地区においては、「自家用車・バイク」の回答が多い傾向にある。

一方、多くのスーパーマーケットが立地している市域の中央部では、「自転車」や「徒歩」の回答者数が「自家用車・バイク」を上回っている。

地区	自家用車・バイク	自転車	徒歩	家族・知人による送迎	タクシー	バス	無回答(不明)
岡泉 (N=32)	17	13	10	8	8	8	0
実ケ谷 (N=15)	8	2	1	1	2	1	0
千駄野 (N=42)	15	13	19	11	7	4	2
小久喜 (N=236)	67	101	85	39	28	15	5
上野田 (N=42)	19	15	7	7	6	1	0
下野田 (N=33)	15	13	1	10	6	1	0
爪田ケ谷 (N=9)	5	2	2	1	1	1	0
太田新井 (N=37)	16	7	2	11	2	0	1
彦兵衛 (N=40)	18	12	4	10	1	1	1
篠津 (N=90)	25	40	17	23	3	2	2
野牛 (N=11)	6	4	0	2	0	0	0
高岩 (N=38)	11	16	16	6	1	0	2
新白岡 (N=51)	18	10	26	15	5	4	0
寺塚 (N=14)	7	4	1	2	4	1	0
白岡 (N=120)	40	59	43	30	22	16	6
白岡東 (N=12)	3	2	8	3	0	0	0
西 (N=76)	24	29	30	14	6	3	2
柴山 (N=10)	10	0	0	0	0	0	0
荒井新田 (N=5)	3	3	4	4	3	3	0
下大崎 (N=22)	7	4	0	12	1	1	0
総計	334	349	276	209	106	62	21

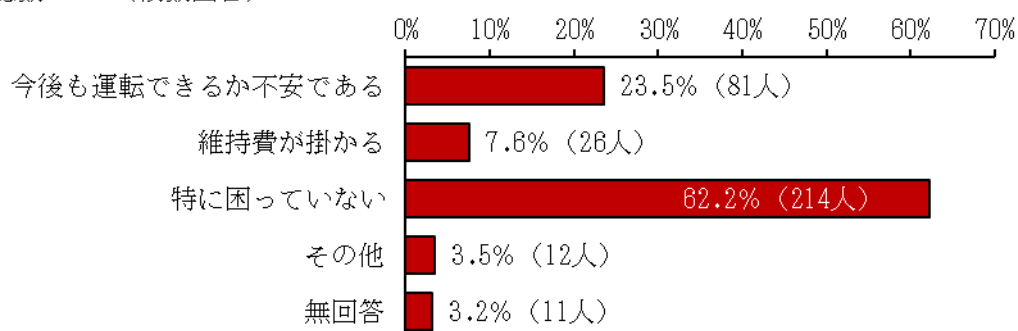
(2) 買物の交通手段と困っていること

① 自家用車・バイク

81人(23.5%)の方が「今後も運転できるか不安である」と回答した。

今後、更なる高齢化の進展に伴い、運転できない方が増加することが見込まれる。

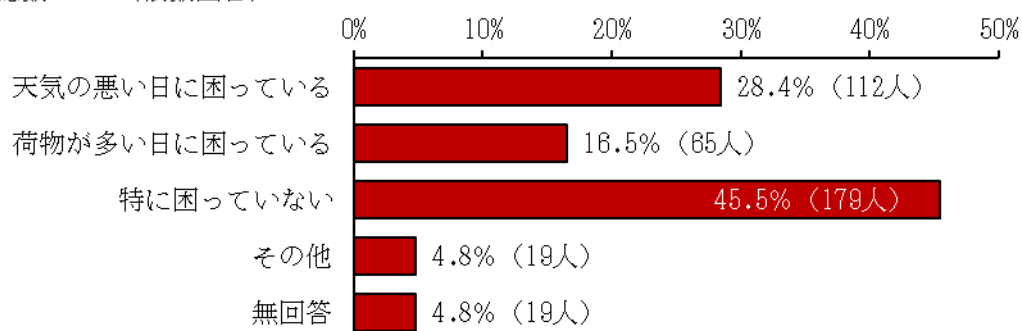
総数=344 (複数回答)



② 自転車

112人(28.4%)の方が「天気の悪い日に困っている」と回答した。

総数=394 (複数回答)

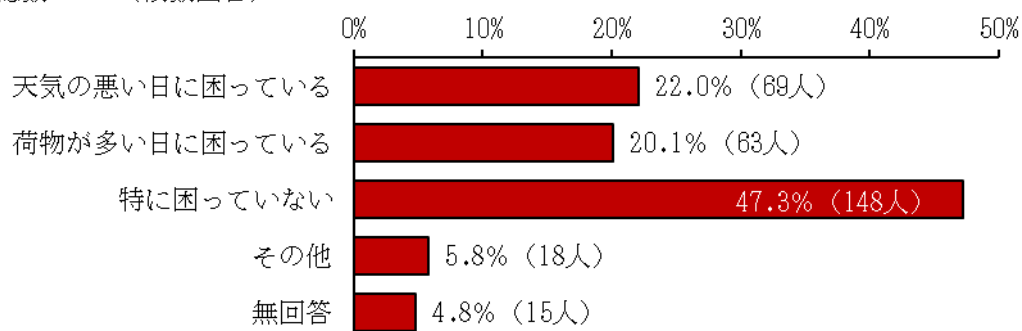


③ 徒歩

69人(22.0%)の方が「天気の悪い日に困っている」と回答した。

次いで、63人(20.1%)の方が「荷物が多い日に困っている」と回答した。

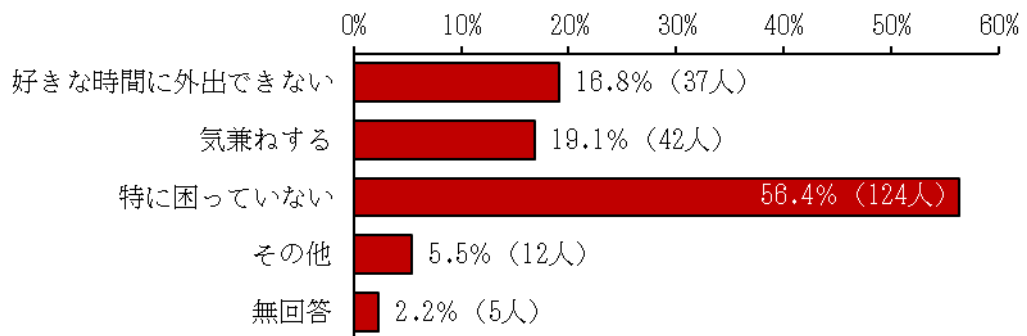
総数=313 (複数回答)



④ 家族・知人による送迎

延べ79の方が「好きな時間に外出できない」「気兼ねする」と回答した。

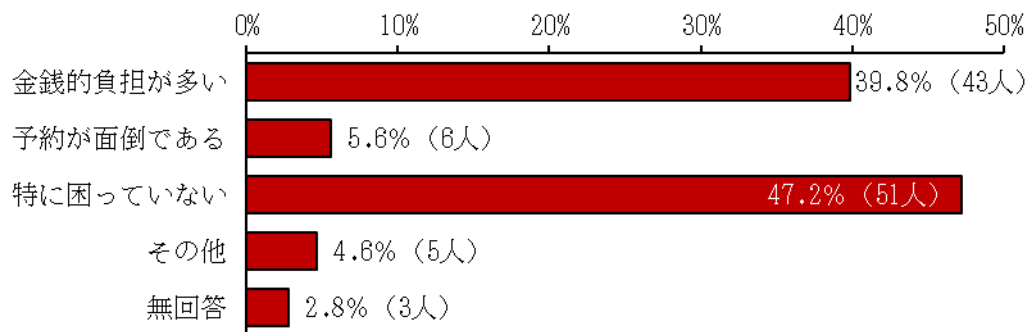
総数=220（複数回答）



⑤ タクシー

43人（39.8%）の方が「金銭的負担が多い」と回答した。

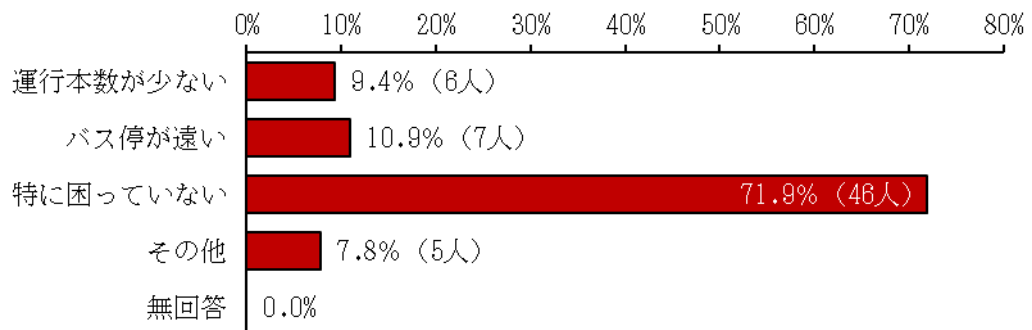
総数=108（複数回答）



⑥ バス

他の交通手段と比較して、回答数が64件と少なく、本市においてはバス利用者が限定されていることが伺える。

総数=64（複数回答）



4 新たな公共交通サービスに望むこと（自由記述）

- (1) 乗降場所について
自宅近くに来てほしい。（26人）
- (2) 目的地について
市内の病院だけでなく、市外の病院にも行ってほしい。（3人）
駅に行きたい。（3人）
- (3) タクシーについて
デマンド交通も良いと思うが、タクシー券を出してもらえたらありがたい。（4人）
- (4) バスについて
小型でいいから、普通のバスを動かしてほしい。（8人）
決まった時刻に走る循環バスの方式が利用しやすい。（7人）
- (5) 車両について
乗り降りしやすい車両にしてほしい。（9人）
- (6) 予約について
病院は混み具合で帰りの時間が読めないなので、予約が難しい。（4人）
予約するのが面倒である。（2人）
- (7) その他
今現在は考えていないが、将来は利用したい。（7人）

新たな公共交通サービスに関する聞き取り調査

白岡市地域公共交通確保維持改善協議会
 (事務局：白岡市 企画調整課 公共交通準備室)
 (92) 1111

◎デマンド交通は、事前に利用者登録を行い、利用するときに予約をして、同じ方面に行く人と乗り合いながら利用する交通手段です。

利用方法



- ① 事前に名前、電話番号、住所、乗車場所などを登録します。
- ② 利用する際に電話などで名前、電話番号、乗降場所を伝え、予約します。
- ③ 同じ方面に向かう人と乗り合いながら目的地まで乗車します。

お住まいの地域	年齢	性別
	歳	男・女

問1 通院の際によく使う交通手段と困っていることをお答えください。
 (それぞれあてはまるものに○を付けてください。)

通院の交通手段	困っていること
1 自家用車・バイク	1 今後も運転できるか不安である。 2 維持費が掛かる。 3 特に困っていない。 4 その他 ()
2 自転車	1 天気が悪い日に困っている。 2 荷物が多い日に困っている。 3 特に困っていない。 4 その他 ()
3 徒歩	1 天気が悪い日に困っている。 2 荷物が多い日に困っている。 3 特に困っていない。 4 その他 ()
4 家族・知人による送迎	1 好きな時間に外出できない。 2 気兼ねする。 3 特に困っていない。 4 その他 ()
5 タクシー	1 金銭的負担が多い。 2 予約が面倒である。 3 特に困っていない。 4 その他 ()
6 バス	1 運行本数が少ない。 2 バス停が遠い。 3 特に困っていない。 4 その他 ()

問2 買物の際によく使う交通手段と困っていることをお答えください。
 (それぞれあてはまるものに○を付けてください。)

買物の交通手段	困っていること
1 自家用車・バイク	1 今後も運転できるか不安である。 2 維持費が掛かる。 3 特に困っていない。 4 その他 ()
2 自転車	1 天気が悪い日に困っている。 2 荷物が多い日に困っている。 3 特に困っていない。 4 その他 ()
3 徒歩	1 天気が悪い日に困っている。 2 荷物が多い日に困っている。 3 特に困っていない。 4 その他 ()
4 家族・知人による送迎	1 好きな時間に外出できない。 2 気兼ねする。 3 特に困っていない。 4 その他 ()
5 タクシー	1 金銭的負担が多い。 2 予約が面倒である。 3 特に困っていない。 4 その他 ()
6 バス	1 運行本数が少ない。 2 バス停が遠い。 3 特に困っていない。 4 その他 ()

問3 新たな公共交通サービスに望むことをお答えください。(自由記述)

例) 乗り降りのしやすい車両にしてほしい。
 ()

白岡市の新たな公共交通サービス に関する聞き取り調査報告書

実施主体 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会

事務局 総合政策部 企画調整課 公共交通準備室
〒349-0292 埼玉県白岡市千駄野432番地
0480-92-1111 内線345
kikaku@city.shiraoka.lg.jp

公表年月 平成26年2月